

研究課題名	病院実務実習における Significant Event Analysis (SEA) 導入の試み
研究実施機関名および研究責任者	さいたま赤十字病院 薬剤部係長 問註所英明
研究代表施設および代表研究者	さいたま赤十字病院 薬剤部係長 問註所英明
研究期間	倫理審査委員会承認後～2025年4月30日
研究の目的と意義	<p>本研究の目的は、薬学生が病院実務実習を通じて印象に残った場面を Significant Event Analysis (SEA) による記述から分析し、学生が病院実務実習の体験から学んだ内容を明らかにすることである。また、この分析を通じて、薬学生のプロフェッショナリズム教育における効果的な教育方略を見出し、今後の薬学教育の改善に寄与することを目指す。</p> <p>薬学生が実務実習で体験した意義深い出来事を SEA を用いて構造的に振り返ることにより、深い学びと自己省察を促進することが期待される。従来の薬学教育では報告されていない SEA の導入により、薬学生が具体的な臨床体験を通じてプロフェッショナリズムを育む機会を提供する。</p>
本研究の対象となる方	2023年度に当院で実務実習を行った薬学生13名（男性3名、女性10名）を対象とした。
提供していただく情報	SEA形式のレポートと自由記載アンケートを対象とした。
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	<p>【研究担当者】</p> <p>所属：さいたま赤十字病院 薬剤部係長 氏名： 問註所 英明 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111</p>